

県医労新聞

2014年4月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1885号(月刊100号)



新採用者のみなさんへ

ご就職おめでとうございます。

岩手県医療局労働組合(県医労)は、心からみなさんを歓迎します。人生における新たな第一歩。期待と緊張の日々ではないでしょうか？

初めての職場では、わからないことばかりで不安なこともあるかと思いますが、そんなとき、何でも相談できるのが労働組合です。

毎日楽しく仕事をするためには、みんながいきいきと元気に楽しく働ける職場づくりが欠かせません。

しかし、自分一人では職場の雰囲気を変えることはなかなか難しいものです。そこで、労働組合として、やりがいのある楽しい職場づくりを一緒にすすめていきたいのです。

職場が明るく、働くみなさんがいきいきしていることは、患者さん・病院にとっても有益なことです。

東日本大震災津波から3年余。大槌の住民の方が話しておられました。「大震災津波のとき町民のいのちを守った活動をテレビでみて、涙をこらえることができなかった。こんなに立派な先生方とスタッフが身近にいることを、自分のことのように誇らしく思った」と。

かけがえのない大切な県立病院を、一緒につくっていききたいですね。

みなさんが労働組合・県医労へ加入されることを願っています。

目次

- | | | | |
|-----|--------------------|-----|----------------------|
| 1 P | 新採用者でも労働者 | 5 P | 3. 13重税反対統一行動 |
| 2 P | 東日本大震災津波三年のつどいin大槌 | | 胆沢支部青年部 プレアクトお知らせ |
| | 祈りの灯火 お茶っこ会 | 6 P | 看護部ニュース |
| 3 P | 自治体病院全国交流集会 | 7 P | つぶやき とんがらし 2月号パズル当選者 |
| | 政府交渉・中央行動 | 8 P | 退職者インタビュー |
| 4 P | 女性部ニュース | 9 P | お知らせ 懸賞パズル |

組合の大切さを伝え 新人を仲間に迎えよう!

～仲間づくりは職場から～



ようこそ県病へ

新採用者・転入者を迎え、職場は新体制でスタートしました。新しい環境では、勝手が分からず戸惑いも多いものです。疑問や問題は遠慮せず職場の先輩に尋ね、迎える側も積極的に声を掛け、不安を解消してあげましょう。

労働組合って何?

県立病院には、正規職員の約7割（医師を除く）が加入する「労働組合」があります。正式名称は「岩手県医療局労働組合（略称Ⅱ

県医労Ⅱ」。看護はもちろん医療技術や事務、栄養管理など、職員であれば臨時職員やパート職員であっても加入できます。

県医労では、労働条件の改善と労働者の生活向上を追求し、組合員とその家族の福利厚生も行っています。権利など様々な学習活動、旅行や食事会などの文化活動もあり、青年部（30歳までの組合員）では季節に応じ、キャンプやスキー・スノーボード交流会なども

実施しています。ぜひ労働組合に加入し、一緒に学び親睦を深めましょう。

定時に帰ろう

「超勤」は請求しよう

慣れない仕事は時間が掛かるもの。仕事の手順や物品の場所を覚えるだけで精一杯かもしれません。でも帰宅時刻になっても仕事が終わらない時、あなたならどうしますか。そのまま帰宅できればいいのですが、実際にはそうもいきませ

ん。もちろん基本は定時で帰ること。仮に時間外まで働いた場合には、別途手当が発生します。

時間外労働のことを「超勤（超過勤務）」とも言います。日勤なら始業8時30分前、終業17時15分以降はもちろん、昼休憩（60分）に休めない分も全て「超勤」です。「働いた分は請求する」のは当然で、新人であっても法律での区別はありません。もれなくきちんと請求しましょう。

年次休暇は 個人の『権利』

「年次休暇」は、個人が自由に取得できる休暇です。病気休暇などとは違い、取得に特別な理由は一切不要。行事や予定が特になくても、休みたい時に請求できます。個人の「権利」であり、病院長や職場上司から「もらう」ものではありません。「年次はあげられない」などと平気で言う職場管理者がたまにいますが、それは大きな間違いであり権利侵害です。

交代制職場では、勤務表作成時に「休み希望」として、他職員と事前調整していますが、あくまでも年次取得の正式ルールは「有給休暇処理簿」に記入し提出すること。使用者側には、休暇を別の日に変更させる権限（時季変更権）がありますが、あくまでも「病院の事業運営に著しい支障がある」などの、特別な場合に限定されています。



東日本大震災・津波 三年のつどい

「住民の手で復興を」

大槌町長が講演、250人が参加

東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議が中心となり、3月2日、大槌町内で3年のつどいを開催しました。

地元・大槌高校吹奏楽部

いわて労連、気仙労連、復興県民会議は、大船渡市猪川の轆轤石公民館で地域の方々を招いてお茶つこ会を開催(3月8日)しました。



などの演奏で開会。講演した碓川豊大槌町長は、復興が進まない現状での国の姿勢、制度の問題を指摘しつつ、住民主体のまちづくり

条例を制定し、「住民の手で、地域に合ったまちづくり計画を創り上げた」とし、本格復興への決意を示しました。

リレートークでは、演奏した大槌高校吹奏楽部の生徒や、仮設住宅での映画上

映に取り組んでいる若者など、笑顔あり、感動ありのつどい



笑顔あり、感動ありのつどい

まさない仮設団地自治会

会長 三浦勝男さん

(つどいでの発言要旨)

1ヶ月程前、NHKテレビで放映されていた、震災時とその後、大槌病院と町内の開業医とが連携して、あの困難な中

で町民の命を守った活動は、私は涙をこらえることができませんでした。そして、こんなに立派な先生方とスタッフが身近にいることを、自分のことのように誇らしく思いました。

大槌病院は、再来年4月に開院予定になっています。私を含めて、入院設備が身近な町内にあるという安心感は、ありがたいことです。町民が愛着をもって、医療を受けられるような大槌病院に育ち、早期開院を望みます。



祈りの灯火で、被災地と連帯

今年の「祈りの灯火」(盛岡会場)は、季節外れの大雪の中、3月9日に行われました。いわて労連として実行委員会に参加し、今年も竹の灯籠で会場を飾りました。



だが、未来への希望を披露しました(まさない仮設団地自治会長の発言は別掲)。最後に、「復興県民10万人

署名」やネットワークづくりなど、今後の行動提起を満場の拍手で確認し、集会を終えました。

国会請願に向け議員要請 政府交渉で改善を要求

Ⅱ 3月5～6日、対政府中央行動Ⅱ

3月5～6日、大幅賃上げ・増員、医療・社会保障改善などの諸要求実現を求め、対政府中央行動が開催されました。

初日には、日本医労連、自治労連、全大教の共催による国会議員要請行動に、総勢242名（岩手からは3名）が参加。夜勤改善・大幅増員を

求める国会請願への紹介議員・賛同依頼に取り組み、420名の議員を訪ね、紹介議員39名、賛同議員4名の結果でした。岩手選出の国会議員では、平野達男議員

紹介議員になつていただいた黄川田衆議院議員（左）と共に



大幅増員を求める国会請願への紹介議員・賛同依頼に取り組み、420名の議員を訪ね、紹介議員39名、賛同議員4名の結果でした。岩手選出の国会議員では、平野達男議員

（参）、黄川田徹議員（衆）、畑浩治議員（衆）の3名から紹介議員の約束を取り付けました。現在の署名集約は32万筆で、一層の上積みに取り組み強化が必要です。

2日目午前中は、要請テーマ毎に厚生労働省、総務省、文部科学省に分かれ、職場改善などを求める要請・交渉を行いました。

午後からは、日比谷野外音楽堂での「14春闘勝利をめざす3・6労働者総決起集会」に合流。他の労働組合の仲間らと共に春闘での奮闘を確認し合い、集会終了後は、国会議事堂方面と銀座方面に分かれ、デモ行進を行いました。

全国の公立病院の仲間と 運動や課題で意見交換

2月28日から2日間、

愛知県の豊橋市民病院を会場に、自治体・公立病院労組全国交流集会が開催され、全体で60名余（県医労からは3名）が参加しました。



記念講演では、前四十市長の田中全氏より「自治体病院をどう守るか」と題し、医師招聘などの市立病院存続の取り組みが紹介されました。

特別報告では、非正規職員の組織化、病院を守る市民運動などが報告され、岩手からも地域医療の状況報告を中野委員長が行い、被災地のことを忘れないで欲しいと訴えました。また、特定看護

師問題のミニ学習も行いました。2日目は、①夜勤改善と大幅増員、②地域医療を守るたたかい、の2つの分科会に分かれ、各テーマについて意見交換を通じ議論を深めました。



集会後、ミモザの花を手に盛岡市内をパレードする参加者

3月8日は国際女性デー。女性に対する差別撤廃と平和・民主主義、人間らしい暮らしの実現をめざして、世界の女性たちと連帯して行動する日です。

岩手県集会は県民会館を会場に75名が参加。県医労からは6支部・本部9名が参加しました。

集会では、上山信一弁護士（三戸市・綾部法律事務所）が、暴走する安倍政権の危険性と、雇用の問題について講演しました。安倍内閣は昨年12月に強行採決した特定秘密保護法で国民の知る権利を奪い、集団的自衛権の解釈改憲で、戦争ができる「普通の」国をめざしていると指摘。雇用問題については、男女雇用機会均等法制定と同時に、その抜け穴として労働者派遣法が成立され、非正規の増加を生みだした。男女格差

も依然として変わらず、法規制が必要だと述べました。最後に、平和も暮らしも、戦後最大の危機的状況にある今こそ、日本国憲法の意義を見直し、活かしましょうと結びました。

講演のあとの職場交流では、遠山病院労組から介護保険制度の改悪が介護難民を生みだし、保険あつて介護なしの状況に拍車をかけ

ていることと、介護の職場の劣悪な労働実態を報告しました。また、盛岡民主商工会からは所得税法56条をなくす運動について、盛岡市議会で継続審議となり、3月議会で願いが叶ってほしいと話されました。

集会後、参加者は国際女性デーを象徴する黄色いミモザの花を手に、盛岡市内をパレードしました。



（左）講演する上山信一弁護士
（下）講演に聴き入る参加者



3・13重税反対統一行動 富裕層優遇やめ、国民に還元を

「4月からの消費税増税は中止せよ」「大企業減税より国民生活を改善せよ」。消費税廃止各界連絡会(各界連)と3・13重税反対全国統一行動実行委員

会の呼びかけに応え、盛岡では3月13日(木)午後1時より岩手教育会館大ホールを会場に「3・13重税反対全国統一行動第48回岩手県中央集会」を開催しました。



いわて労連・金野議長の発声で団結カンパロウ

冷たい雨が降る中、連帯を示す黄色いリボンやワッペンなどを身につけ、350人が参加しました。

記念講演では、県社保協の鈴木露通事務局長が、消費税増税による収益が社会保障には充てられず、大企業に還元される仕組みなど、「社会保障と税の一体改悪」について話されました。

労働者・業者・農民・年金者の代表による決意表明では、TPP、原発再稼働、秘密保護法など消費税増税だけではない、暴走し続ける安倍政権に対する怒りと断固闘い続ける決意が述べられました。

集会後は会場から盛岡税務署までデモ行進し、集団申告を行いました。



岩手医労連青年部

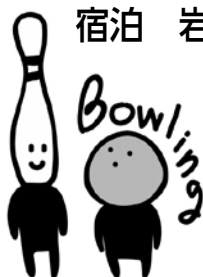
プレアクトいわて

2014年

5/24(土)～25(日)

会場 盛岡市「マッハランド」

宿泊 岩手山焼走り国際交流村



ボーリング BBQ
焼走りハイキング

参加費 本部負担

胆沢支部

めざせ！青年部
再始動～(●≥▽')ノ



胆沢支部では2月28日、水沢市内「寧々家」を会場に青年部交流会を開催し11名が参加しました。これを機に活動休止気味だった支部青年部の活動を再スタートさせていく予定です。

2013年看護職員の 労働実態調査 (県医労版 報告パート1)



昨年10月に取り組んだ実態調査報告がまとまりました。今回の調査は「5局長通知」が発出された後の初めての調査です。全国の集計は32,200名余。岩手からは2,000名余の協力があり、県医労は1,023名から回答がありました。県医労の結果は全国に比べても職場環境が大変な状況を示すものでした。今回はパワハラについて報告します。



○パワハラを受けた経験

	県医労	岩手全体	全国
①よくある	8.7	7.6	5.1
②ときどきある	32.7	30.5	21.6
①・②合計	41.4	38.1	26.7
	(%)	(%)	(%)

○パワハラを受けた相手

	県医労	岩手全体	全国
看護部門の上司	68.9	62.0	55.0
医師	40.8	47.7	44.4
同僚	16.0	17.4	17.8
患者	20.0	17.4	18.1
家族	5.4	4.7	5.4
	(%)	(%)	(%)

○パワハラについて寄せられた声

- * 夜勤免除を却下された。言葉のパワハラ。
- * 上司から辞めろと言われた。
- * 怒鳴る。人の話を遮り、最後まで聞かない。
- * 体調が悪く休みをお願いすると「手足が動くなら働ける」と言われ出勤した。
- * 人格否定的な言葉。さんざん仕事をさせた上に「こんなもんのよね」と言われる。
- * 非番でも研修会等の参加を強いられることがある。
- * 「県がお金を出して資格を取らせてあげたのだから貢献してもらわないと困る」と上司に言われた。

○メンタル障害で休んだり、治療を受けている職員の有無

県医労：55.6% 岩手全体：46.6% 全国：33.2%

いのち絆守ろういわて

2014年岩手県ナースウェーブ集会

〔日時〕 5月17日(土) 13:00～

〔会場〕 岩手医大・循環器センター 研修室
白衣に着替えて集合

〔企画〕 ○基調報告
○記念講演
○リレートーク「職場からの報告」
○白衣のアピール行進・署名行動



新人も誘って参加しよう! みんなで元気になろう!

主催：岩手県医療労働組合連合会 看護対策委員会

つばざわ

ワークライフバランスって、もう死語になっちゃったんですか？増員なしで夜専導入したところで、あちこちにしわ寄せがいつているだけですよ!!わかつてるのかなあ。。。

中央支部 ひでおまんず

小学生、幼児、乳児がいる我が家。上二人は寒さをものとせず雪ですべり台をつくったり雪合戦したり...それを見ている末っ子も外に出たいとわめきますが、母は寒がり、冷え性なのでツライです(泣)

中央支部 春は花粉症

今年の内示は、希望どおりではない人が沢山いた様です。やっぱり内内示あった方がいいですよね。

南光支部 よつちママ

次男が受験を終え、上野

駅のホームに立っていたら、東京の大学に行っている兄が見送りに来てくれたそうです。「帰りに食べていけ」とかつ井を買ってくれたとのこと...。じーんときました。やっぱり兄弟だなあ。知らないうちに子どもは大人になっていくんですね。

江刺支部 腰の痛い女

消費税もアップするの
で、我々の給料もアップして欲しいです!!

中央支部 リバイ兵長

当選者発表

2月号パズル

2月号パズル「まちがいは7つ」には20名の応募があり、19名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■2月号当選者(敬称略)

越冬カメ虫(二戸支部)、
キャンディッシュ(本庁支部)、
キキ、ぷちぷち、ねこやなぎ、オランジーナ、
匿名希望(以上、中央支部)、
プルメリア(東和支部)、
腰の痛い女(江刺支部)、
花みずき(大船渡支部)



やゝつと春です。また新しい環境が始まり心機一転、頑張つゾォー!と毎回思っています。この時期だけですが...

大船渡支部 すいとう

とんがらし

4月1日には、世界中の新聞が嘘の記事を掲載するなど、人をからかうような悪意のない嘘ならついても良いとの風習がある。イギリス

の国営放送(BBC)が「ネタ」をニュースで放送するのは有名だ。日本では「エイプリルフール」と呼ばれるが、いつ、どこで始まったものかは諸説あり定かではない。一説には16世紀のフランスで、圧政・弾圧に反発した民衆が、抗議の意味で毎年馬鹿騒ぎし始めたのが起源とも言われる▼日本に風習が伝わったのは江戸時代。当時日本では、4月1日は「不義理の日」として、日頃義理を欠いている相手に手紙などで詫びる日だったとか。時代と共に風習は変わるものである。ちなみにイラム教では、嘘をつく行為はコーラン(経典)に反するため強く禁止されている

▼4月は新年度がスタートする月であり、様々な制度なども大きく変わる。今年は何と言っても消費税率が8%に引き上げられたことだろう。食料品や生活用品はもちろん、電気料金などの公共料金、電車賃やバス料金なども引き上げとなり、家計に与える影響は格段に大きい。収入が増えない中で負担ばかりが増えるのは、生活が苦しくなるのは目に見えている。春闘での大幅賃上げは当然の要求であり、大きな世論を作り出すことが必要だ。来年10月には更に10%への引き上げが予定されている▼店頭表示価格は、04年から税込み表示(総額表示)が義務付けられたが、今回は特例で税抜き表示でもいとされた。税率アップを意識させないための姑息な狙いが透けて見える。消費税は低所得者ほど負担が重くのし掛かる。4月だけに、悪いニュースは全て嘘であって欲しいと願って止まない。(す)

退職者インタビュー



〇〇 〇〇さん(釜石支部)

3月で定年退職となる調理師・〇〇さん。若い頃は製鉄会社の人たちと社会人バンドを組み、トランペットを担当、ビアガーデンやいろいろな施設で演奏したといいます。当時は娯楽がなく、地区労でダンスパーティをよく開催していたそうです。ハリのある声で若い頃や震災時の様子を熱く語る姿にこちらが元気をもらいました。



受け身じゃなく 自ら活動に参加しよう

震災時の状況

地元は大槌の鵜住居。震災時、鵜住居地区はほぼ壊滅的な被害で実家はなくなっただけ、自宅はギリギリ残り、家族も無事だった。地震のあと、地元の人しか知らない山道を抜け病院に行った。ガソリンもなかったし5日間くらいはみんな病院に泊まり込みだった。病院の食料備蓄は3日分。入院していた患者は翌日から他病院に搬送されたが、被災した患者の受け入れが始まった。入院患者に食事は出せたが、付き添いでくる避難者の人たちには食事は出せなかった。それがかわいそうだった。当時は暖房も止まっている状態で本当に寒かった。かろう

じて蒸気は出たので、ご飯を炊きおにぎりを作って職員に渡せた。数日後には色々物資が入ってきた。

初任地と組合活動

父親が板前で実家は寿司屋をやっていた。包丁を持つのは当たり前で、18歳で調理師として大槌病院に就職した。大槌病院に32年、釜石病院に来て10年になる。

大槌支部では書記長や書記次長を経験した。南光闘争(※)の終わりの頃で裁判所への動員もあったし、本部の行事は各支部1割動員が目標だった。本部からの日当の他に支部でも臨時徴収しながら手当を出して動員していた。

釜石に来てからは母が病

気になり役員はしていないけれど、若い人たちに組合行事に参加してもらうよう声がけしてきた。

後輩にひと言

全国の集会に参加しても岩手の県医労というと一目おかれる存在だった。先輩たちの頑張りによって自分たちの職場環境が恵まれているということを機会にもなるから、全国の交流会などに参加することは大事だと思う。受身でいるのではなく、自分で動いて組合活動に参加してほしい。

南光闘争(※)臨時職員の本来採用について支部団体交渉をするが、病院長を違法に監禁したとして組合役員4人が不当逮捕される。支部団体交渉と前後して、病院長が新薬の人体実験を行っていたことが判明し、事実を隠蔽するため仕組まれた弾圧であったことが明らかになる。1965年〜1972年の裁判闘争で勝利。

県医労の組合員3人も
執筆しています。

3・11岩手

自治体職員
証言と記録

自治体職員自らが
書き下ろした渾身の記録集

3月11日 岩手 当時の状況にあり、どのような思いを
抱き、行動したのか、被災地岩手の自治体職員と被災地関係職
員がはじめて語る

大月書店 定価 2000円＋税

自治労連 編
岩手自治労連 編
晴山 一穂 監修

売り上げの一部が岩手自治労連の
復興支援のとりくみに寄付されます。

組合員特別価格 **1500円** +税

定価 2,000円＋税 A5判並製・384頁

県医労第70回定期大会

日時

6月20日(金)
21日(土)

会場

花巻南温泉郷
湯の杜ホテル 志戸平

全支部、代議員の参加で成功させよう

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つ
の間違い箇所の印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送先
は〒020-00023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
4月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白に一つ



まちがい7つ



ぶやき(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

4月の予定

- 5日(土) 岩手医労連共済担当者会議
・組織拡大強化代表者会議
(花巻温泉「千秋閣」)
- 6日(日) 岩手医労連36協定・安全衛生委員会担当者
会議(千秋閣)
医労連共済実務者会議(千秋閣)
- 14日(月) 県医労看護部会(県民会館)
- 23日(水) 岩手医労連精神対策委員会
- 24日(木) 輝け!いのち4.24ヒューマンチェーン行動
(日比谷野音)
- 26日(土)~27日(日)
退職者をねぎらう集い(たざわこ芸術村)

5月の予定

- 1日(木) 第85回メーデー
- 3日(土) 憲法記念日のつどい(アイーナ)
- 11日(日) いのちと健康を考えるつどいin九戸
- 17日(土) 岩手県ナースウェーブ集会
(岩手医大・循環器センター・研修室)
- 19日(月)~23日(金)
県内自治体キャラバン
- 24日(土)~25日(日)
岩手医労連青年部プレアクトいわて
(マツハランド等)
- 25日(日) 県医労支部長会議
- 31日(土)~6月1日(日)
日本医労連東北地方協女性学習交流集会
in岩手(ホテル紫苑)

